

2026年：日本の国産LLM採用の最前線 — 政府主導の「源内」プロジェクトとハイブリッド戦略

2026年、日本は経済安全保障とデジタル主権の確立に向け、国産LLMの本格導入フェーズに突入、デジタル庁主導の「源内」プロジェクトを核に、政府が自ら巨大なユーザーとなることで国内AI産業を牽引し、海外製モデルとの戦略的な「使い分け」を推進しています。

ガバメントAI「源内（げんない）」プロジェクトの本格展開



国産LLMの「使い分け」戦略と主要モデルの成果

